

# みんなで守ろう白樺峠



## ワシ・タカ観察の皆さんへ

「たか見の広場」はワシ・タカ観察のため市有林を開放しているものです。ルールとマナーを守って観察してください。

1. 場内での事故やケガなどについては一切責任を負いません。
  2. 草木の採取は禁止します。
  3. この場所での煮炊き・火気の使用は禁止です。  
(たばこは携帯用吸殻入れを使用すること)
  4. 指定場所以外は立ち入らないようご注意ください。
  5. ゴミや空き缶は必ず持ち帰ってください。
  6. 場内では静かに観察しましょう。  
(みんなの自然環境です。みんなを守りましょう)
  7. 周辺一帯はクマの生息地です。  
(歩行の際は鈴をつけるなどの配慮をお願いします)
- また、ハチにもご注意ください。



## ACCESS MAP



東京方面	中央・長野自動車道利用 / 松本I.C.まで ▶ 約2時間30分 松本I.C.からR158奈川木祖線利用 ▶ 約45分
名古屋・大阪方面	名古屋-大阪間 / 名神高速利用 ▶ 約2時間 中央自動車道利用 / 中津川I.C.まで ▶ 約1時間 中津川I.C.からR19・萩原を左折、境峠経由 ▶ 約1時間40分 中央自動車道利用 / 塩尻I.C.まで ▶ 約2時間 塩尻I.C.からR19・萩原を右折、境峠経由 ▶ 約1時間 中央自動車道利用 / 伊那I.C.まで ▶ 約1時間45分 中津川I.C.から権兵衛トンネル・R19・萩原を右折、境峠経由 ▶ 約1時間
富山方面	R471・平湯まで ▶ 約1時間30分
高山方面	R158・平湯まで ▶ 約40分
自動車	平湯から安房トンネル利用 / R158奈川渡ダム右折 ▶ 約45分
新宿	中央東線特急利用 / 松本まで ▶ 約2時間30分
名古屋	中央西線特急利用 / 松本まで ▶ 約2時間
大阪	新幹線・中央西線特急利用 / 松本まで ▶ 約3時間
電車	松本から新島々まで / 松本電鉄上高地線利用 ▶ 約30分 新島々から奈川温泉まで / バス利用 ▶ 約30分

## 信州松本・奈川

# 白樺峠のタカの渡り

Hawk Watching

日本で見られるタカの多くが渡り鳥であることを知っていますか？

信州松本・奈川の白樺峠は、渡っていくタカを間近に見られる、とっておきの場所。見頃は9月から10月、秋空を旅するタカたちに会いに来ませんか。



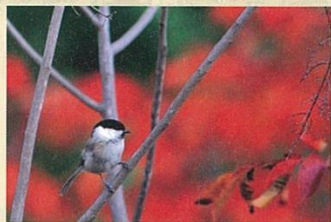
# 奈川

## エリアマップ

安らぎと人の温もり  
伝わる奈川へ



至上高地・安房トンネル  
至松本市街地



奈川のそば畑

- 御殿桜
- トイレ
- 紅葉ポイント

### 店舗・キャンプ場など

- A** うす焼きカフェ 豆まめ  
☎94-2845
- B** JAあづみ奈川支所  
☎79-2131
- C** 樹屋商店  
☎79-2116
- D** 奈川山菜  
☎79-2311
- E** ながわ山彩館  
☎79-2815
- F** 清水牧場チーズ工房  
☎79-2800
- G** 高宮石油  
☎79-2030
- H** 高ソメキャンプ場(4月~11月)  
☎79-2919
- I** 野麦峠オートキャンプ場(4月~11月)  
☎79-2468

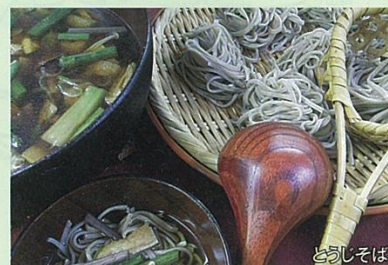


### 奈川おすすめ宿

温泉宿や旅館からカジュアルなペンションまで、色々選べる奈川の宿泊・滞在スタイル。

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>① 旅館 川仙</b><br/>①79-2411 ②8,790円~<br/>③20名 ④松本市奈川12556</p>                     | <p><b>⑨ ウッディ・もっく</b><br/>①79-2770 ②8,000円~<br/>③宿泊客55名、ログキャビン5棟<br/>④松本市奈川11044-344</p>  |
| <p><b>② 鳥屋沢(とやざ)</b><br/>①79-2268 ②10,000円~<br/>③30名 ④松本市奈川12562-2</p>               | <p><b>⑩ 温泉宿 山荘 わたり</b><br/>①79-2507 ②10,200円~<br/>③42名 ④松本市奈川11044-16</p>                |
| <p><b>③ 奈川温泉 富喜の湯</b><br/>日本緑湯を守る会会員<br/>①79-2014 ②12,960円~<br/>③26名 ④松本市奈川12921</p> | <p><b>⑪ 温泉ロッジ 野麦の里</b><br/>①79-2244 ②7,500円~<br/>③80名 ④松本市奈川1173-1061</p>                |
| <p><b>④ 亀屋旅館</b><br/>①79-2657 ②6,600円~<br/>③30名 ④松本市奈川11322</p>                      | <p><b>⑫ ハーベストイン でいらんぼう</b><br/>①79-2513 ②10,800円~<br/>③15名 ④松本市奈川1173-107</p>            |
| <p><b>⑤ 民宿 四季</b><br/>①79-2664 ②7,000円~<br/>③17名 ④松本市奈川989</p>                       | <p><b>⑬ カントリーロッジ 木の実</b><br/>①79-2853 ②8,800円~<br/>③30名 ④松本市奈川1173-94</p>                |
| <p><b>⑥ マウンテンハウス G・コンチェルト</b><br/>①79-2729 ②9,080円~<br/>③25名 ④松本市奈川1044-124</p>      | <p><b>⑭ ペンション サンバースト</b><br/>①79-2772 ②8,000円~<br/>③20名 ④松本市奈川1173-85</p>                |
| <p><b>⑦ 旅の宿 大石屋</b><br/>①79-2078 ②8,600円~<br/>③20名 ④松本市奈川1044-189</p>                | <p><b>⑮ 山荘 奈川倶楽部</b><br/>①79-2444 ②12,000円~<br/>③23名 ④松本市奈川1173-89</p>                   |
| <p><b>⑧ 仙洛</b><br/>①79-2277 ②9,890円~<br/>③50名 ④松本市奈川1044-124</p>                     | <p>マップで位置をご確認ください。<br/>※マーク記載のある温泉宿泊施設は入湯料別途となります。<br/>①電話番号(0263)②宿泊料金<br/>③収容人数④住所</p> |

### 奈川そばの店



- |                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| <p><b>⑯ 福伝</b><br/>☎79-2003</p>       | <p><b>⑰ そばの里 奈川</b><br/>☎79-2906</p>     |
| <p><b>⑱ 仙洛(宿泊可)</b><br/>☎79-2277</p>  | <p><b>⑲ 純手打ちそば こぼやし</b><br/>☎79-2446</p> |
| <p><b>⑳ 手打ちそば 峠路</b><br/>☎79-2514</p> | <p><b>㉑ ちゅうじ食堂(宿泊可)</b><br/>☎79-2041</p> |

「とうじそば」の提供については各店にお問い合わせ下さい。

# ハイタカ

鶴  
タカ目タカ科  
学名： *Accipiter nisus*  
英名： Eurasian Sparrowhawk



ハイタカ 雄成鳥

大 き さ：ハトよりやや大きい。  
分 布：ほぼ全国の山地で繁殖し、北海道では平地でも繁殖する。寒冷地からは暖地に移動して越冬。  
生 息 環 境：森林のほか、農耕地や河川周辺の林でも見られる。  
主 な 食 べ 物：小鳥  
見分けるポイント：ツミやおオタカとよく似ていて、見分けるのは難しい。  
白樺峠での渡り：通過は10月下旬から11月上旬に多く、例年の記録は80羽ほど。このほか、周辺で暮らす個体もしばしば姿を現す。



オオタカ 成鳥

# オオタカ

蒼鷹  
タカ目タカ科  
学名： *Accipiter gentilis*  
英名： Northern Goshawk

大 き さ：カラスと同じか、やや大きい。  
分 布：ほぼ全国で繁殖。寒冷地からは暖地に移動して越冬。  
生 息 環 境：主に森林で暮らすのが、近年、都市部に進出しているものもある。冬は河川周辺の林などでも見られる。  
主 な 食 べ 物：リスや小鳥、ハトなど。時にウサギやカモ、カラス、タカのヒナなども襲う。  
見分けるポイント：成熟した個体は白っぽい体下面が特徴的。若い個体はハイタカやサシバと紛らわしい。  
白樺峠での渡り：9月下旬から10月下旬にかけて、単独で通過するものが多い。例年の記録は70羽ほど。

# ミサゴ

鵟、雌鳩、雌  
タカ目ミサゴ科  
学名： *Pandion haliaetus*  
英名： Osprey



ミサゴ

大 き さ：トビと同大だが、全体的にスリム。  
分 布：ほぼ全国で見られる。寒冷地からは暖地に移動して越冬。  
生 息 環 境：主に海岸沿い。内陸の大きな湖沼や河川で見られることもある。渡りの時期には山間部で観察されることも少なくない。  
主 な 食 べ 物：魚  
見分けるポイント：白と黒のツートンカラーが特徴的。翼が細長く、尾が短い。  
白樺峠での渡り：シーズンを通して少数の渡りが見られ、例年の記録は40羽ほど。主に単独で移動するが、稀に2羽一緒のこともある。



ハヤブサ 成鳥

# ハヤブサ

隼  
ハヤブサ目ハヤブサ科  
学名： *Falco peregrinus*  
英名： Peregrine Falcon

大 き さ：カラスと同じくらい。  
分 布：ほぼ全国で見られる。寒冷地からは暖地に移動して越冬。  
生 息 環 境：海岸や山間の崖地。近年、都市で暮らすものも少なくない。  
主 な 食 べ 物：飛翔中の小鳥を襲って食べる。  
見分けるポイント：翼の先端が尖って見える。他のタカに比べ、飛翔スピードが早い。  
白樺峠での渡り：9月下旬から10月下旬にかけて少数の渡りが見られ、例年30羽ほどが記録される。多くは単独で移動していく。

もっと知りたくなったら

タカの見分け方や、渡りのことを詳しく知りたい人のために、参考になる本やウェブサイトがあります。



「タカの渡り観察ガイドブック」（信州ワシタカ類渡り調査研究グループ著、文一総合出版）  
「タカの渡りを楽しむ本」（久野公啓著、文一総合出版）  
「タカの渡り全国ネットワーク」ウェブサイト <http://www.gix.or.jp/~norik/hawknet/hawknet0.html>



ノスリ 成鳥



ツミ 雄成鳥

# ノスリ

鷹  
タカ目タカ科  
学名： *Buteo buteo*  
英名： Common Buzzard



ノスリ 成鳥

大 き さ：カラスよりやや大きい。  
分 布：ほぼ全国で繁殖し、寒冷地のものは冬に暖地へ移動。  
生 息 環 境：平地から山地の森林。冬は農耕地でも見られる。  
主 な 食 べ 物：ネズミやモグラなどの小型ほ乳類。  
見分けるポイント：他のタカより太っちょで、脇から腹の暗色部が目立つ。  
白樺峠での渡り：近年、通過個体数が増加し、2,000羽以上が記録される。  
サシバやハチクマより時期が遅く、ピークは10月中下旬。サシバほど密集しないが、長時間渡りが続く傾向があり、見応え十分。

# ツミ

雀鷹、雀鷲  
タカ目タカ科  
学名： *Accipiter gularis*  
英名： Japanese Sparrowhawk



ツミ 雌成鳥

大 き さ：ハトくらいの小さなタカ。  
分 布：ほぼ全国で繁殖。冬は東南アジアに渡るらしいが、不明な点が多い。  
生 息 環 境：平地から亜高山の森林。都市部の緑地で営巣するものもいる。  
主 な 食 べ 物：小鳥  
見分けるポイント：ハイタカ、アカハラダカなど紛らわしいタカが多い。翼の微妙な形や模様などの違いにより見分けるが、難しい。  
白樺峠での渡り：9月下旬から10月下旬にかけて多くが渡る。例年の記録は1,000羽ほど。小さくて他のタカに比べ発見が難しいため、カウント数よりずっと多くの個体が通過していると考えられる。



サシバ 成鳥

## サシバ

差羽、鷲  
タカ目タカ科  
学名：*Butastur indicus*  
英名：Grey-faced Buzzard



サシバ 成鳥

大 き さ：カラスと同じくらい。  
分 布：東北地方から九州で繁殖し、冬はフィリピンなどに移動。一部は南西諸島で越冬する。  
生 息 環 境：平地から山地の森林。「里山」と呼ばれる環境を好む。  
主 な 食 べ 物：カエルやトカゲ、ネズミ、昆虫など。  
見分けるポイント：スリムな体型で、体色は赤みが強い。  
白樺峠での渡り：白樺峠の主演。9月下旬をピークに例年10,000羽ほどが記録される。数十羽の群れが次々に通過する様は圧巻。1日に6,500羽以上がカウントされたこともある。



ハチクマ 雄成鳥

## ハチクマ

蜂熊、蜂角鷹  
タカ目タカ科  
学名：*Pernis ptilorhynchus*  
英名：Oriental Honey Buzzard



ハチクマ 雄成鳥

大 き さ：カラスよりずっと大きく、トビより少し小さい。  
分 布：ほぼ全国で繁殖し、東南アジアで冬を過ごす。  
生 息 環 境：平地から山地の森林。広い範囲を移動して暮らす。  
主 な 食 べ 物：スズメバチの巣を襲い、その幼虫をヒナに与える。  
見分けるポイント：体の色や模様は個体によっていろいろ。他のタカに比べ、頭が小さく見える。  
白樺峠での渡り：9月下旬を中心に、例年2,000羽ほどが記録される。サシバ同様、正午前後の時間帯に通過するものが多い。

## 白樺峠「たか見の広場」

松本市の西部に位置する奈川の里では、昔から秋になるとたくさんの渡り鳥がやってくるのが知られていました。

ホークウォッチングの人気が高まってきた近年、タカの渡りの名所として全国的に注目されているのが、奈川から乗鞍高原へと至る「上高地乗鞍スーパー林道A線」の白樺峠（標高1,600m）です。

峠から遊歩道を20分ほど登った場所にある「たか見の広場」が、絶好の観察ポイント。毎年、秋の渡りの季節には、タカたちの勇姿を見ようと日本各地からホークウォッチャーが集まってきます。



## 白樺峠のみどころ

白樺峠近くの調査地では1991年以来、信州ワシタカ類渡り調査研究グループによって、渡りシーズン中の毎日、通過するタカのカウントが続けられています。毎日の調査結果はウェブサイト（「白樺峠のタカ」で検索）でチェックすることができます。

これまでの調査では、17種類ものワシ、タカ、ハヤブサの仲間の渡りが記録され、毎シーズン15,000羽ほどのタカがカウントされています。通過する主なタカは、サシバ、ハチクマ、ノスリ、ツミ。この4種が全体の95%を占めます。クライマックスは、サシバとハチクマが渡りのピークを迎える9月下旬。好天に恵まれれば、白樺峠の澄み渡った空を次々と通過してゆくタカたちの群れを観察できるでしょう。